

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【公開番号】特開2012-40421(P2012-40421A)

【公開日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2012-009

【出願番号】特願2011-253371(P2011-253371)

【国際特許分類】

A 6 1 H 23/02 (2006.01)

A 6 1 H 7/00 (2006.01)

A 4 7 C 7/02 (2006.01)

A 4 7 C 7/50 (2006.01)

A 4 7 C 7/62 (2006.01)

【F I】

A 6 1 H 23/02 3 3 6

A 6 1 H 7/00 3 2 0 Z

A 6 1 H 7/00 3 2 3 J

A 4 7 C 7/02 D

A 4 7 C 7/50 A

A 4 7 C 7/62 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月17日(2012.8.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

座部と該座部の前端において出沒可能に連結した足載せ部とを有した椅子式マッサージ機であって、

該足載せ部に人体の脚部を保持するための脚保持部を設け、且つ該脚保持部で保持した人体脚部を左右に揺動させるための揺動機構を設け、

当該揺動機構は、前記足載せ部の幅方向に横架した上下一対のレールと、当該レールに沿って往復スライド動作が可能なスライド体を備えることを特徴とする椅子式マッサージ機。

【請求項 2】

前記上下一対のレールは、前記足載せ部の幅方向に直線状に延伸しており、

前記スライド体は、当該上下一対のレールの内部を転動する各転動ローラを備えている請求項 1 に記載の椅子式マッサージ機。

【請求項 3】

前記脚保持部は、前記スライド体の表側において固設されており、幅方向に往復スライド動作を行う請求項 1 又は 2 に記載の椅子式マッサージ機。

【請求項 4】

前記脚保持部として人体脚部を挿入載置する左右一対の凹部を設けると共に、各凹部の内部左右側面に、前記空気給排装置の給排気により膨縮する膨縮袋を設け、

当該凹部の内部に対設した前記左右の膨縮袋のうち、凹部の左右揺動における移動方向とは逆方向側の膨縮袋を膨張させる、請求項 1 ～ 3 の何れか一項に記載の椅子式マッサー

シ機。